

キャラクター名 ニコナ	プレイヤー名
----------------	--------

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	射手	性別	女	年齢	13
冒険者Lv	3	経歴	家族に魔法使いがいた		
経験点	1040		監禁された事がある 大失恋をした		

技	13	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	10	1		24	4				
体	5	敏捷度	12	1		26	4	マジテック	2		
		筋力	1			6	1	スカウト	1		
心	8	生命力	2			7	1				
		知力	10			18	3				
		精神力	7	1		16	2				

戦闘特技				
武器習熟/ガン	221	p		p
両手利き	223	p		p
		p		p
		p		p
		p		p
		p		p
		p		p
		p		p
		p		p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	3	7	7	4

鎧と盾	必要				
	ランク	筋力	回避力	防護点	
鎧					
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	0	0

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
デリンジャー 射程10m、装填2	1H	1	1	2d+ 8	10	6											
デリンジャー 射程10m、装填2	1H	1	1	2d+ 8	10	6											
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	26 m	78 m	2d+ 0	0	16

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 5	2d+ 4	2d+ 5	22

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	2	5			

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中 マグスフィア (大)	発動体 (マジテック)
右手 手袋	革製
腰 バレットポーチ	24発装填
足 ブーツ	ロングブーツの模様
その他 ぼんちよ	フード付きである

装備品	説明
左手 手袋	革製

練技/呪歌/騎芸/賦術		

その他メモ	自動失敗チェック
エルフの娘。 とある村にて狩人をする普通な家庭で育った。 が、7歳の折に“マジテック技術の教導”と称して父親に強姦されている。 また、それに気づいた母親の手によって全身を殴打された後に放逐。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉓ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕
食料を求めて迷い込んだ森で蜜族によって昏倒させられ巢に持ち込まれ、数週間に渡って輪姦されている。 初潮前だったため蜜族の子を孕んだり苗床となることこそ無かったものの、女性としての尊厳は破壊され尽くしている。	
巢から逃走する際に自らの腹筋と背筋の一部を削り取って撒き餌とし、更にそれらを自身の食料がわりとしていたために非常に筋力が低い。 命からがら逃走に成功し、家に帰り着いたが返事は“蜜族に犯された汚れた忌子など要らない”であった。	

